

2026年7月3日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

## 伊藤忠商事、豆蔵、CTCの3社がフィジカルAI分野で業務提携 実装力と技術力、商社ネットワークを掛け合わせることで、社会実装を推進

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:新宮 達史、本社:東京都港区、略称:CTC)は、伊藤忠商事株式会社(代表取締役社長 COO:石井 敬太、本社:東京都港区)及び株式会社豆蔵(代表取締役社長:中原 徹也、本社:東京都新宿区)と、フィジカルAI分野を中心とした事業連携の強化を目的に、3社間で業務提携契約を締結しました。本提携を通じて、各社が有する技術力や顧客基盤を掛け合わせ、フィジカルAIの社会実装及び新たな価値創出を目指します。

近年、製造や物流、インフラの保守・点検、モビリティ関連の現場では、労働力不足や生産性向上への対応が課題となっています。こうした背景のもと、自動化・高度化に向けた投資が拡大しており、AIによる認識・判断とロボットによる作業実行を組み合わせた「フィジカルAI」領域への期待が高まっています。一方で、現場の実情を踏まえ、設計から導入、運用までを一気通貫で対応できる体制の構築が求められています。

本提携では、伊藤忠商事、豆蔵、CTCの3社が連携し、営業連携の促進、人材育成、フィジカルAIビジネスの強化を柱とした協業を進めます。具体的には、協業に向けた検討や実証を通じた知見の蓄積に加え、システム全体の設計・構築やAI人材の育成支援、ならびにフィジカルAIを活用した新たなビジネス創出に向けた検討を行っていきます。

CTCは、クラウド・AIやロボティクス関連の技術を組み合わせて実装につなぐ観点から、ロボットや機器を制御するソフトウェアを含む技術に関する検証や協業検討を担います。伊藤忠商事は、幅広い顧客基盤やネットワークを活かした事業機会の創出を担い、豆蔵は、ソフトウェア工学を基盤としたロボティクス及びAI・組み込み技術に関する専門的かつ高度な開発力を提供します。

3社は、それぞれの強みを生かし、相互補完的な役割分担のもとで協業を推進します。

CTCは、これまでも豆蔵との協業を通じて、AI駆動開発や高度IT人材育成の取り組みを進めてきました。今後、本提携を通じて得られる知見や技術を活かし、伊藤忠商事及び豆蔵と連携しながらフィジカルAI領域における取り組みを段階的に推進します。顧客の課題解決につながるサービスの提供を通じて、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

■伊藤忠商事、豆蔵、CTC の3社による協業イメージ



- ※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
- ※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>  
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社  
広報部  
E-mail: [press@ctc-g.co.jp](mailto:press@ctc-g.co.jp)